

～大自然の中で 障害者の冬の思い出作りを～

Dual Ski（着座スキー）の体験 試乗会

日時： 2月20日（月） 10時～15時

会場： 飯綱リゾートスキー場

対象：行政関係者および近隣スキー場の方

主催：オフィスKOBA・信州ユニバーサルサポーターズ

共催：長野ワイズメンズクラブ

運営：ata Alliance

後援：(株)やま・長野市障害ふくしネット・オーガニックリゾート(株)・もえぎ舎

協力：飯綱リゾートスキー学校・富士見高原リゾート・ユニバーサルフィールドづくり実行委員会

お問い合わせ： koba60@outlook.com

またはオフィスKOBA 小林 090-3143-0323



デュアルスキーとは

スキー経験がない人、歩行が困難な人などがご家族や仲間と一緒にスキーを楽しむための着座式スキー（デュアルスキー）です。また、雪のない国の方々の冬のインバウンド対策として活用できる新感覚アクティビティです。

最大の特徴はライダーを滑走時のショックから守り、長時間の滑走を可能となるサスペンションの採用と、リフトを止めず、パイロットが一人で操作できる国際特許を取得したリフト乗降機能。

さらにパイロットの操縦に即時に反応する機動性能は他のスキーヤーとの共存を可能にします。そして、急な悪天候などでリフトが停止した場合の安全対策も万全です。Dualski が車いすユーザーとご家族や、かけがえのない仲間を想像を超える白銀の世界へと誘い、その経験は希望へと変わります。

ata Alliance…車いすユーザーとその家族が共に自然を楽しむために必要な専門性の高い機材や技術、知識を有する団体がアライアンスを組み、旅やアクティビティを提供する専門家集団です。フランスやドイツといったヨーロッパ諸国では既に普及しているが、日本ではまだ珍しい Dual ski の世界を日本で新たなアクティビティとして広めるべく活動している。

デュアルスキーは富士見高原リゾートが2015年に初導入。

平成28年度は長野県諏訪地域元気づくり支援金事業として ata Alliance が小中学校教員向け試乗会や白馬での「銀嶺国体」での展示を予定している。

北信では、今回のイベントが初登場。

デュアルスキーは、本場ヨーロッパでは身障者のアクティビティというものではなく、子供や老人、大人までがスキーヤーやボーダーの仲間たちと同じ雪山フィールドを楽しむアクティビティとして確立されている。

○長野市からおいでの方

ループ橋で飯綱高原へ 右折飯綱町へ 飯綱リゾートスキー場へ

○高速道路でおいでの方

信濃町 IC から飯綱リゾートスキー場へ

暖かいお支度でお越し下さい。ゲレンデからの見学の方はスキーをご持参ください。雪道になります、お気を付けておいでください。

